

「ハ」を8「イチ」が1で8月1日は「配置薬の日」 「ハイ！血～」で全国15都府県協議会が献血活動

(一社)日本置き薬協会

発行 日本置き薬協会事務局

(一社)全国配置薬協会が一昨年6月に記念日登録した「8月1日 配置薬の日」。300年以上にわたりセルフメディケーションの先駆けとして地域住民の健康維持、増進を支えてきた配置薬であり、その根幹である先用後利の有用性を始め、利便性、経済性を多くの人々にアピールすることを目的に制定された。全配協ではこの目的にそって7～8月を普及推進月間と定め、配置薬を多くの生活者の方々に知らしめるとともに薬務行政への協力や社会貢献のため、全国统一活動として各都道府県の配置協議会、協会へ積極的な取り組みを呼び掛けている。

令和2年度は第二回目となるが、昨年の第一回は全国15都府県の配置協議会、協会で献血活動が実施された。中でも、富山県と福島県が地元紙に「配置薬の日」として広告掲載し、和歌山県では赤十字血液センターと連携して献血のチラシを作成、配布するなど広報活動に努めた。

ハ イチ
8月1日は配置薬の日

一般社団法人全国配置薬協会では、日本記念日協会に8月1日を「配置薬の日」として記念日登録を行いました。日本において、医薬の普及が十分ではなかった江戸時代から300年以上にわたり全国津々浦々に薬をお届けし、セルフメディケーションの先駆者として、地域の皆様の健康維持・増進を支えてきたことを広く再認識していただき、「先用後利」という有用性、利便性、経済性に優れた商法による「配置薬」の普及拡大に努めることを目的としたものです。

●くすりの奮闘を全国に広めた先達さんから時代とともに進化する配置薬へ

利便性の再認識・顔が見える信頼関係

新型コロナウイルスによる新しい生活様式として、より一層注目を浴びている配置薬。医療機関への受診を控える中、ちょっとした症状なら自宅にある薬で治そうと考える人も増えている。ハチ薬第二氏(富山県医薬品配置協議会)は「配置薬の日」を機に、改めて多くの人に配置薬の利便性を訴えてもらいたい」と訴え、配置薬はフェイス・トゥー・フェイスが基本で、利用しているお客様との信頼関係が大切。お客様にあったものを提供する安心感や信頼に根拠できる配置薬がいいることが長く続いてきた理由である。最近に感じる配置薬の特長性を再認識し、まずは配置薬の価値から試してみたい方が多いのではなかろうか。

全国統一献血

新型コロナウイルス感染症の影響で、献血献力者が減少しており、輸血用血液等の供給確保が非常に厳しくなっています。皆様のご協力をぜひごお願い申し上げます。

日時 2020年8月2日(日)
10:00～16:00
場所 イオンモール高岡駐車場
(高岡市下伏町江383)
会場:高岡県

協力/全国配置薬協会、富山県医薬品配置協議会、株式会社サブリヤ ▶企画・制作/定日本新聞社広報局

8月1日は配置薬の日

「ハイチ」の節目合わせから8月1日が「配置の日」として、今年制定されました。

配置の日 制定記念 地域貢献キャンペーン開催

開催場所 (新山市日和町)
ショッピングモールフェスタ
駐車場:探血バス(約15分車移動)
開催時間 11:00～16:30

献血 推進活動
を開催いたします

献血は…
地産地消、地域の献血にご協力

家族が支える心の健康

家族が支える心の健康。健康な家族は、心豊かな生活を送るために欠かせません。家族の健康を守るには、定期的な健康診断や生活習慣の改善が大切です。また、家族の健康を守るには、定期的な献血も大切な役割を果たしています。献血は、自分の健康を守るだけでなく、家族の健康を守るための大切な活動です。

家族の健康 中学生作文コンクール応募募集

家族の健康 中学生作文コンクール 2010年度に厚生労働大臣賞を受賞した作品を紹介いたします

おさくすりとは?

おさくすりは、お薬の服用を忘れないようにするためのツールです。お薬の服用を忘れないようにするためのツールとして、おさくすりが多く使われています。おさくすりは、お薬の服用を忘れないようにするためのツールとして、おさくすりが多く使われています。

私たち「福島県医薬品配置協会」会員メンバーは、配置薬普及を通して、地域に貢献し、地域と共に歩みます。

株式会社トキワ薬品
株式会社一貫堂
株式会社佐々木薬品
近江島印
松山薬品
K&Yコーポレーション
株式会社トキワ薬品
株式会社トキワ薬品
株式会社トキワ薬品